

みんなで創る しずおかの子育てデザイン

第2回の結果

理想の子育て環境ってどんなもの？ ～今の私たちの悩みと喜びから「理想の子育て環境」を考えよう～

- ◆日時：2019年4月9日(火) 10:00～12:30 (途中15分休憩あり)
- ◆会場：「アイセル21」静岡市葵生涯学習センター 31集会室
- ◆目的：①行動目的：それぞれの立場で子育てに関わる悩み・喜びを分かち合いながら、みんなで理想の子育てイメージを共有し、理想と現実のギャップの解消法について意見を交わす
②体験目的：さまざまな立場からの意見を聞くことで、新しい見方、異なった考え方を知り、改めて自分を振り返る機会としていく(同時に、参加者の新たなネットワークづくりにも寄与していくことを目指す)。
- ◆参加人数：29名(5グループ)

《当日のプログラム》

1. 導入	<ul style="list-style-type: none">●新たに赴任した担当課主任主事による開会の挨拶と参加者へのお礼●ファシリテーターによるOARRとアイスブレイク「役割」ごとのグループ分け●最初のインストラクションとグループ内自己紹介
2. 中島さんからの情報提供 『地域によって異なる子育て支援』	<ul style="list-style-type: none">●さまざまな地域での生活経験のある子育て支援センターの中島様からの「地域によって異なる子育て支援(しずおかの子育て支援の特徴)」について情報提供
3. Work I : 『私たちの悩みと喜び』	<ul style="list-style-type: none">●子育てママ、子育てパパ、子育て&支援ママ、支援者に分かれ、それぞれの悩みと喜びのベスト3を発表 →グループ替え
<15分休憩>	
4. Work II : 『理想の情景』	<ul style="list-style-type: none">●それぞれがイメージする理想的な情景を出し合い、同様のものをまとめて2～3語のタイトルをつくり、全体でひとつのタイトルを考える →グループをもとに戻す
5. Work III : 『理想を現実にするために』	<ul style="list-style-type: none">●現在の役割の中で、「理想の情景」を実現するために自分たちができることについて意見を交わし、発表する
6. クロージング	<ul style="list-style-type: none">●ひとこと振り返り(今の気分)●次回開催テーマ&日程の確認と、担当者による閉会の挨拶

◆Work I : 『私たちの悩みと喜び』 (結果)

グループ名	私たちの喜び♥	私たちの悩み…
子育てママ (1)	1位：子どもがかわいいと思える喜び 2位：子どもの成長 3位：子どもと一緒に過ごす時間	1位：子育ての難しさ、大変さ 2位：自分についての理想と現実のギャップ 3位：食事の悩み
子育てママ (2)	1位：子どもの姿に成長を実感すること 2位：子どもからの信頼感（優越感） 3位：環境の変化による新しい出会い	1位：イライラ モヤモヤ 2位：自由な時間がない 3位：その他、母としての悩み
子育てパパ	1位：子の成長 2位：子どもとのコミュニケーション 3位：子どもと一緒に集まりへの参加	1位：ワークライフバランス 2位：相談、コミュニケーション機会の少なさ 3位：子育て情報を得にくい
子育て&支援ママ	1位：いろいろな人とつながれる 2位：役に立つことができる 3位：子どもとの関わり	1位：支援情報発信力が低い 2位：支援活動の継続が難しい 3位：その他、日常、社会問題
支援者	1位：頼られることによる自己肯定感 2位：子どもたちからいろいろ学べる 3位：小さい子とふれあえる	1位：自分の時間がとりにくい 2位：やりたいけどできないことが多い 3位：必要としている人に情報が届いていない

◆Work I : 『私たちの悩みと喜び』 (詳細1)

グループ名	私たちの喜び♥		私たちの悩み…	
子育てママ (1)	1位 子どもがかわい いと思える 喜び	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもがかわいい ・かわいい ・とにかくかわいい ・無償 	1位 子育ての難しさ、 大変さ	<ul style="list-style-type: none"> ・優先順位 ・娘の頑固さ ・仕事と子育ての両立が難しい ・仕事をしながら習い事に行かせる ・子育ては人育て
	2位 子どもの成長	<ul style="list-style-type: none"> ・できることが増えていくのが嬉しい ・成長 ・子どもが素直 ・笑ってくれるようになった 	2位 自分についての 理想と現実の ギャップ	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のことが全て後回しになるのが時々辛い ・体力がもっと欲しい ・つい怒り過ぎてしまう ・1日1回立ち止まれていない ・自分の時間の確保と息抜きがうまくならない
	3位 子どもと一緒に の時間	<ul style="list-style-type: none"> ・今しかないかけがえのない時間を過ごしている ・たくさん遊べる 	3位 食事の悩み	<ul style="list-style-type: none"> ・(子どもの)食が細い。食べない…。 ・食事のできる所がたくさんあるといい ・毎日の献立が面倒
子育てママ (2)	1位 子どもの姿に 成長を実感する こと	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの成長を実感 ・成長を感じる時 ・子どもの成長を見られる ・可愛い♡ ・子どもの笑顔と寝顔を見た時 ・子どもが笑った時。ゲラゲラ笑う！ 	1位 イライラ モヤモヤ	<ul style="list-style-type: none"> ・1日中子どもと3人きりの時を苦痛に感じる ・何して過ごせばいいのかわからない時がある ・息子にイライラしてしまう ・なぜ泣いているかわからない
	2位 子どもからの 信頼感 (優越感)	<ul style="list-style-type: none"> ・人見知りの時期に、父母の抱っこで泣きやむ ・自分だけを頼ってきてくれる☆☆ 	2位 自由な時間 がない	<ul style="list-style-type: none"> ・なかなか寝てくれない ・寝たい時に寝れない(休めない) ・自由になれない
	3位 環境の変化に よる新しい出 会い	<ul style="list-style-type: none"> ・良くも悪くもいろいろな人と出会えた！ ・子どものおかげで家族で過ごせる 	3位 その他、 母としての 悩み	<ul style="list-style-type: none"> ・(仕事に)復帰できるのか不安 ・おっぱいが詰まって痛い ・離乳食が面倒臭い ・手を抜いてもスッキリしない時がある

◆Work I : 『私たちの悩みと喜び』 (詳細2)

グループ名	私たちの喜び♥		私たちの悩み…	
子育てパパ	1位 子の成長	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの成長が何より嬉しい ・何事もなく子が成長中 ・言葉を覚えていく過程が楽しい ・子どもの成長が実感できて嬉しい 	1位 ワークライフ バランス	<ul style="list-style-type: none"> ・早く帰れない ・長時間労働 ・働き方改革が進まない ・平日の夜、あまり会えない ・仕事と子育てのバランスをうまく取れない ・ワークライフバランス(子どもの寝る時間) ・職場では子どもがいることへの気遣いが無い ・仕事と子育てで自分の時間がない
	2位 子どもとの コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもがかわいい ・子どもがパパと呼んでくれること ・家族と一緒に出かけ ・街が近くて姉いて遊びに行ける 	2位 相談、コミュニ ケーション機会 の少なさ	<ul style="list-style-type: none"> ・父親同士で子の話をあまりしない、しにくい ・もっと子どもの話したいなあ… ・ママ友はいるけどパパ友って少ないよなあ ・自分の子と同じ年の子を持つ人が周りに少ない ・悩みを話せる人がいない
	3位 子ども と一緒に集まり への参加	<ul style="list-style-type: none"> ・親戚の集まりに行った人も 	3位 子育て情報を 得にくい	<ul style="list-style-type: none"> ・欲しい子育てに関する情報を集められない
子育て& 支援ママ	1位 いろいろな人 とつながれる	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSでいろいろつながれる ・子どもが多いことによる人づきあいの多さ ・「ママ友」ではないつながり ・人とつながっていく面白さ 	1位 支援情報発信 力が低い	<ul style="list-style-type: none"> ・支援情報の発信がうまくできていない ・小さい子(0~2歳)と行けるイベント情報が知りたい ・専業主婦を選択した場合の出先の少なさ(マンネリ化) ・ママ友とコアな関係が作りにくい
	2位 役に立つこと ができる	<ul style="list-style-type: none"> ・人の役に立つ喜び ・経験になる場が提供できている 	2位 支援活動の 継続が難しい	<ul style="list-style-type: none"> ・収入面を考えると時間が足りない ・次に続く人
	3位 子どもとの 関わり	<ul style="list-style-type: none"> ・お風呂タイムのお喋りにホッとひと息つける(短い時間でも喜びを感じられる) ・サポートすることで子ども(小学生以下)と関われること 	3位 その他、日常、 社会問題	<ul style="list-style-type: none"> ・同居による居場所 ・仕事をしているため毎日がバタバタしている。子どもとゆっくり向き合う時間がない ・虐待、DV、解決するためにはどういう働きかけができるか ・女性・子どもの貧困、認知の低さと置かれている状況のギャップ

◆Work I : 『私たちの悩みと喜び』 (詳細3)

グループ名	私たちの喜び♥		私たちの悩み…	
支援者	1位 頼られることによる 自己肯定感	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の存在を肯定してもらえる ・頼られること ・突然のサポート依頼に対応し、支援ができた時 	1位 自分の時間がとりにくい	<ul style="list-style-type: none"> ・時間がなくなりがち ・時間が足りない ・自分の時間をとりにくい ・自分の子どもとの時間をとりにくい ・頼まれるといやと言えない
	2位 子どもたちから いろいろ学べる	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもからいろいろなことを学べる ・子どもたちからいろいろ教わる！ ・一人の子どもと長く向き合える ・子どもたちが学校で楽しく過ごすこと 	2位 やりたいけど できないことが多い	<ul style="list-style-type: none"> ・車の運転ができない ・お母さんとゆっくり話す時間がない ・介護と重なり、精神的・体力的に疲れ気味 ・記憶力のなさ ・指示待ちの子が増加傾向にあること
	3位 小さい子と ふれあえる	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの一番面白い時期に関われる ・小さい子どもとふれあえる ・自分の子どももいろいろな子どもとふれあえる 	3位 必要としている 人に情報が届いていない	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を必要としている人に届いていない

◆Work II : 『理想の情景』 (結果)

笑顔でいいら〜♡

家族みんなのあふれる笑顔

家族団欒

家族の時間を持つ

家族でお出かけ

一緒に家事

秒速で
遊びに行こう！

整った子育ての
施設・環境

きれいな部屋

会話のキャッチボール

コミュニケーションが
上手くとれる

うちの子もよその子も
育て放題！

地域 みんなで子育て

社会で子育て

思い通りの生活ができる！

財布にゆとり♪

経済的な余裕

お金に困らない

【理想の情景：余裕と充実】

子育て家族と地域 みんなでつくる、笑顔あふれる仲よし家族の時間

◆Work II : 『理想の情景』 (詳細1)

A組		B組		C組	
<p>1位 笑顔があふれる 家族</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの笑顔 ・子どもが笑っている ・子どもの笑顔がいっぱい輝いている ・にこにこした家族 ・親が笑顔でいる ・子どもが笑顔で話す。うんうんと聞く ・親子が手をつないで歩いている ・子どもが思ったことを何でも表現できる、伝えることができる 	<p>1位 家族 団欒</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・18時に帰宅 ・新しい家で家族と過ごす姿 ・原っぱ ・帰宅後、子どもと犬の散歩 ・休日是一緒に遊ぶ ・家族揃って夕食 ・子どもと遊ぶ姿 ・にこにこしている ・イライラせずに穏かに過ごせる日々 ・長期休暇がとれ、年に一度は旅行 ・自分の時間、趣味がある 	<p>1位 コミュニ ケーショ ンが 上手く とれる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・いつもニコニコ笑顔 ・互いに頼りあっている ・両立するための、夫婦、家族のコミュニケーション ・毎日夕食を家族で食べる ・文句を言う人がいない ・夫婦が仲良し ・楽しそうに子育てしている
<p>2位 家族の 時間を 持つ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定時に帰ります！(帰れる) ・家族団欒 ・子どもと夫と一緒に夜ごはんを食べている ・台所で一緒に料理している ・家族でピクニック ・家族みんなが優しい(心にゆとりがある) 	<p>2位 社会で 子育て</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・おじいちゃんおばあちゃん、赤ちゃん、子ども、学生…車椅子 ・子どもにとって信頼できる大人がいる ・見てくれる大人がたくさんいる ・異なる年齢の集団で経験を通して学ぶ ・みんなでわいわい遊ぶ 	<p>2位 思い通り の生活が できる！</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・両親が近くにいる ・屋外に遊びに行く時の、自分専用サポーター ・「寝よう！」と言ったらパタリと寝る ・思い通りの生活ができる ・自宅前から送迎バスで、リフレッシュ ・時間、曜日、日数など、希望の働き方ができる
<p>3位 経済的 な余裕</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・お金の不安がない ・あと一人産む ・何があっても大丈夫と思える支援体制 ・仕事帰りに笑顔で子どもを迎えに行っている 	<p>3位 子育て のための 施設環 境が整っ ている</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・男子トイレ(ユニバーサル含む)におむつ替え台がある ・子連れで行ける場所がたくさんある ・空いている支援センター ・学齢期に安心していろいろなことにチャレンジできる(間違い、失敗は当たり前) ・託児付きの各種プログラム 	<p>3位 環境が 整ってい る</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一緒に公園で遊ぶ ・赤ちゃんとお花見 ・安心して子育てできる地域環境
<p>4位 きれいな 部屋</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・きれいな部屋 ・部屋がきれい 				

◆Work II : 『理想の情景』 (詳細2)

D組		E組	
1位 地域の みんなで 子育て	<ul style="list-style-type: none"> ・地元住民対象の仕事&SNSで遠くの人 ・困った時に誰か助けてくれる人が近くにいる ・町内の大人みんなで子どもをみる ・1階保育園、2階職場 ・私が菩薩のような優しい姿 ・子どもや夫に怒らない ・疲れていない ・保育所と高齢者施設が一緒の敷地にある 	1位 家族で おでかけ	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもと外でいっぱい遊ぶ ・家族みんなで庭でボール遊び ・みんなで一緒に遊ぶ ・家族みんなでお出かけ ・緑が目につく場所に自宅がある ・外で体を動かして遊ぶ ・家族みんなで定期的にお出かけして過ごす
	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの役割できばき動く社会性のあるファミリー 		2位 会話の キャッチ ボール <ul style="list-style-type: none"> ・語り合う時を過ごす ・会話 ・母親を遊びに誘う子どもの姿 ・すぐに遊びに応じることができる
2位 整った 子育て 環境	<ul style="list-style-type: none"> ・週末はいつもお出かけするアクティブなファミリー ・自宅徒歩圏学区、職場 ・自分が好きなことをできるファミリー(相手を思う思いやり) ・「ただいま」と子どもが言ったら、「おかえり」とお母さんが言ってくれる ・開放的 ・姉弟仲良く大人になっている姿 ・ママさん、パパさんが働きやすい環境 	3位 一緒に家 事	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなで一緒に食事 ・家族で家事(お料理)をする ・夫婦で家事分担(1人が家事、1人は育児)
	3位 お金に 困らない		4位 家族 みんなの あふれる 笑顔 <ul style="list-style-type: none"> ・笑顔 ・ママが笑顔
3位 お金に 困らない	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てにかかる費用負担減 ・お金に困らない ・食事やお金のことなど、小さいことで悩んでいない 		

◆Work III：『理想を現実にするために』（結果）

《私たちにできること》

子育てママ(1)	子育てママ(2)	子育てパパ
<ul style="list-style-type: none"> ●進んで挨拶「こんにちは」 ●困っていることを「困っている」と言う ●よその子にも声をかける ●頑張ってる私たちを超ほめる。エライ ●子育て支援制度をいっぱい使う（時短制度等） ●ワークライフバランス(男女平等)の基本は家庭から。家庭で良い関係、働き方を考える ●主婦にも再就職の場 ●仕事との両立！でもバランスが難しい ●働きたいと思ったらまず働いてみる ●仕事を辞めない。会社側が子育てに理解を！男性にも育休を！ 	<ul style="list-style-type: none"> ●認め合う！褒め合う ●頑張ってるから頑張れと言わない ●地域の人に声をかけまわる ●ストレスを溜めこまない ●「お互い様」で声を掛け合って助けあう ●男子トイレにおむつ台設置 ●市の支援サービスなどもっと利用する ●子育てサロンの場所・回数を増やしてもらう ●児童手当を増やしてもらう ●家事代行を利用する ●ルンバを買う ●お金を稼ぐ ●働き方改革で給料アップ！ 	<ul style="list-style-type: none"> ●家族の時間を大事にする ●育休とろう！ ●いつもありがとう ●ほめる。ねぎらう ●顔を見て話しをする●話しのキャッチボール ●結論を言わない。受け止める。うんうん、そうかと相槌をして聴く ●結論を急がない ●話しをまとめない。コミュニケーションが大切。途中で遮らず、話しを聞いてあげる ●ギブ&テイク ●×手伝う→○自分の役割 ●家事を分担する ●さからわない ●役割についてしっかり話し合う ●家事&育児は『チーム家族』で積極的参画 ●休みの日に夫飯をつくる ●休みの日は子どもと公園 ●遊び場の情報を仕入れる ●休みの日のお出かけ ●行政に声を届ける
子育て&支援ママ	支援者	
<ul style="list-style-type: none"> ●SMILE！ ●笑顔で声かけ。子連れの方からも子どもと一緒に挨拶を♡ ●子どもの送迎をお手伝い ●「大変な時は子ども預かるよ」 ●「ママ、たまにはリフレッシュ♪」 ●「学校行けなくても大丈夫！」 ●「困った時の相談窓口知ってるヨ」 ●「学校や園の裏情報知ってるよ」 ●「子連れで行けるお店知ってるよ」 ●「子連れイベント知ってます」 ●「子連れイベント、企画します」 ●「転ママ情報知ってるよ」 ●「いい就職先知ってるヨ」 	<ul style="list-style-type: none"> ●世の中みんなが「他人事」だと思わない優しさがあればいいのに ●やっぱりお金がないといろいろまわすのは難しいよね ●できることはやってるよ。ママと子どもが笑顔になるために支援を続けているんです ●依存はしない ●逃げ場の確保 ●優しさに慣れていない人が多い。信頼関係の難しさは、まず近隣から ●「助けてー」といえる存在。「助けるよー」という存在であることが大切 ●自分ひとりで抱え込まない。子どもはみんなで育てるものだし ●自分から発信することに慣れていない若い世代 	<ul style="list-style-type: none"> ●街で出会った親子が困っていたりしたら声かけをする→一歩間違えると不審者？ ●特にスーパーなどで、不審者と思われなかったためのサポーターバッチがあるとお節介支援がしやすい♡ ●知らない誰か、近所の誰かを信頼する力をみんなが持てるといいな ●「笑顔」「余裕」「充実」「財布」4つの項目はつながっていて、子育て支援で預ける側、預かる側をwin-winの関係にするのは難しい。預かる側が職業として成立するためには、経済的な負担を預ける側が担う→財布にゆとりがなくなる→笑顔でいられなくなる→秒で遊びに行けない